

しべっ

標津町で農業を 始めませんか？



新規就農を
めざして



酪農スタッフ
として

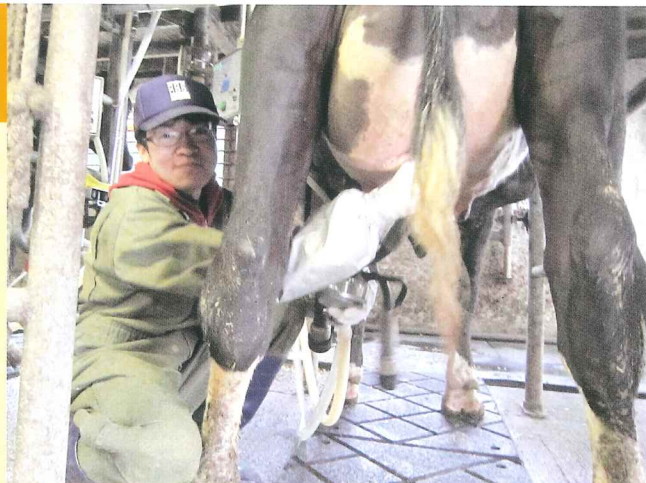
酪農体験
として



標津町は、就農後の経営安定まで
一貫した支援体制を整備しています。

新規就農に 向けた研修

標津町では、就農研修員となつていただき、新規就農に向けた研修期間中の生活をサポートいたします。



- 1 町内の就農トレーナー（北海道指導農業士、優良経営農業者）**
のもとで、1年から2年の間新規就農に向けて、実技研修を行っていただき、その際の生活を支援します。
また、住宅料の
◆1/2（助成限度15,000円／月） ◆傷害共済掛金（助成限度20,000円限度）
についても支援致します。

- 2 酪農専門基礎研修
（しべつデイリースクール）**
2か年で24講義程度の座学や視察研修に参加していただけます。

- 3 青年就農給付金（準備型）**
2年間（150万円／年）受給することができます。



就農研修員になるためには

- 就農研修員としての適格性と農業経営者になることについて強い意欲を有していること
- 研修後、町内において5年以上就農すること
- 研修期間中及び就農時に標津町に住所を有する者で、研修時の年齢が概ね40歳未満であること
- 就農時に、農業に従事することが可能な配偶者を有していること（又は有すると見込まれること）



新規就農後のサポート

標津町では、就農開始時及び就農後の営農をサポートし、円滑な経営を行うために支援します。



新規就農者支援事業

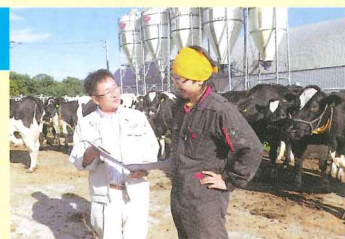
就農後の経営安定のため年間500万円を3年間で最大1,500万円支援いたします。

用途：経営施設周辺の環境整備や農業用施設改修、農業用機械、乳用牛の導入、リース事業のリース料(2年目・3年目はリース料のみ)、その他

担い手サポート推進事業

研修や里帰りを目的とした酪農ヘルパー利用料を助成致します。(3年間、年間20日限度)

営農に係る固定資産税を助成致します。(3年間全額助成)



JA・普及センターが農業技術・経営管理に関わる相談をいつでも受け付けます。



標津町の酪農業は (平成25年12月末現在)

- ◆飼料作付面積 11,646ha(戸あたり約75ha)
- ◆乳牛飼養頭数 21,109頭(戸あたり約145頭)
- ◆生産乳量 98,609t(戸あたり約680t)
- ◆一頭あたり乳量 8,591kg(乳検成績より)

標津町の酪農業は、つなぎ牛舎やフリーストール牛舎、搾乳ロボットを導入した農家、放牧をしている農家など飼養形態は様々で、経営主の意向を尊重した多様性のある酪農地域です。また、広い土地を有効活用した土地利用型酪農が実践されています。

最近では、コントラクターやTMRセンターなど労働軽減や良質な飼料生産のための支援組織が設立されてきています。また、酪農ヘルパーについても中標津町(有)ファム・エイとの提携により、休日を取りやすい環境の整備がされております。

酪農業に携わる“人”が、夢を持って歩いていくための様々な取り組みを、酪農家自身はもとより、町・JAや関係組織が一丸となって取り組みを進めております。



酪農体験として



標津町の酪農家で酪農の体験してみませんか

町内の酪農家のもとで2泊3日程度での研修を行っております。
酪農に興味のある方や北海道の自然にあこがれている方の
参加をお待ちしております。

酪農体験とは

農村生活や農作業などを体験することをいいます。

参加希望の方へ

半日や日帰りでの農業体験ができるものから、生活の拠点は残しつつ一時的に北海道へ移り住み、酪農の仕事の体験をしてもらいます。

多くは、期間が短いため、受け入れをしてくれる農家さんに同居させてもらうか、町内の専用住宅を活用します。

新規参入や農業法人への就職などをお考えの方は、まず、農業体験などを活用して、農業や農村の様子を体験することから始めることをお勧めします。

標津町でぜひ体験してみてください

体験受け入れ酪農家 (北海道指導農業士)



千葉牧場

千葉 実
標津町字川北

標津の酪農の醍醐味を感じとってください。



大西牧場

大西由美子
標津町字茶志骨

標津に来てみてください。
とても良いところです。

酪農スタッフとして



標津町では、酪農が初めての方でもサポートします。

本町のいくつかの農場で酪農スタッフ(従業員)を募集しております。

作業は受け入れ先の牧場で若干の違いはありますが基本的には搾乳作業、子牛の哺育等酪農に関わる作業全般となります。

雇用形態 正社員・アルバイト

期間 長期(期間の定めはありません)

給与 月給170,000円以上
(労災保険・傷害保険・作業服・長靴支給有)

勤務時間 5:00~20:00までの
実働8時間(受入先により変動有)

休日 週休制(長期休暇は応相談)

その他 宿泊先有、普通自動車免許が必要、通勤手当等有



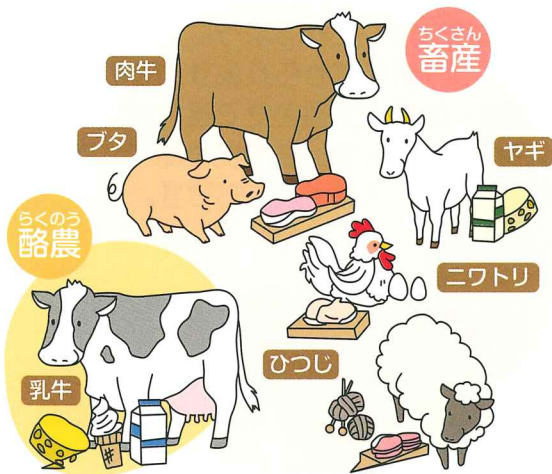
酪農スタッフ専用宿泊施設
『つど〜る』



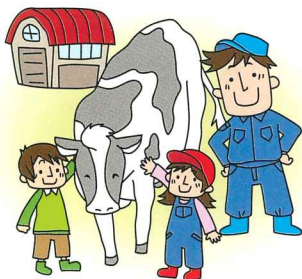
酪農について

人間の生活に利用するために飼われる動物を、家畜といいます。

家畜を飼って乳や肉などを生産し、人々の生活に役立てるのが畜産です。そのなかでも、牛を飼って牛乳を生産するのが酪農です。



牛は草をたべて、人間が食べられるものや利用できるものを生産します。



土地利用型酪農

北海道のように広い土地がある酪農家は、牛のエサとなる牧草や飼料用のトウモロコシなどを自分で栽培したり、夏の間、牧草地に牛を放牧します。このような酪農を、土地利用型酪農と言います。



土地利用型酪農は牛のエサになる牧草を自分で栽培し、サイレージや乾草として蓄え一年中給与します。

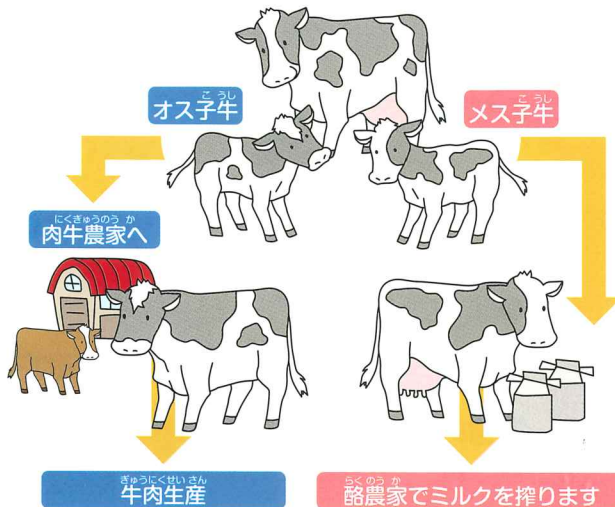
牛乳は栄養満点の飲みもの

牛乳はみんなの体を作る大切な飲み物です。バランス良く食事に取り入れて、健康に活かしていきましょう。



乳を出すのは、子牛を生んだ母牛だけです。酪農家は、メスの子牛を育てて受胎させ、子牛を生んだ母牛から牛乳を搾ります。

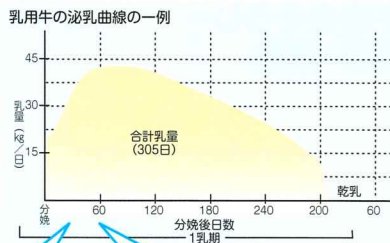
メス子牛が生まれた場合は、酪農家が育てますが、オス子牛の場合は、牛肉を生産する肉牛農家に引き取られ、肉牛として育てられます。



牛乳1頭からとれるミルクの量は？

子牛を生んだ母牛は、はじめは1日に20kg位のミルクを出しますが、だんだん量が増えて2か月目あたりで一番おおくなり、30~50kg以上になる牛もいます。

牛乳は子牛のための栄養源なのですが、現在飼われている乳牛は、人間が横取りして利用するために牛乳がたくさん出るように改良されて、乳牛1頭で1年間に8,000~9,000kg程の牛乳を出します。



出産後にとれるミルク量
1日で20kg
牛乳パック(1ℓ) 20本分!

出産後2か月頃のミルク量
1日で30~50kg
牛乳パック(1ℓ) 50本分!

牧場を見学するときのやくそく

- 人間と動物との間でうつる病気があります。牧場内で食べたり飲んだりしてはいけません。
- 菌を持ち込んだり、持ち帰らぬように、オーバーシューズを着用してください。見学後は必ず手を洗いましょう。
- 牛たちがびっくりしますので、大声を出すのはやめましょう。
- おやみに牛や機械類にさわらないでください。大変危険です。

牧場の1日

牧場の1年

酪農場の仕事はどのようなものでしょうか？

毎日の仕事の他に、季節ごとの大きな仕事があります。一番大切なものは牧草の収穫です。牧草の収穫は、乳牛がたくさん食べて健康に乳を出してくれるように、様々な注意をしながら作業が進められます。その他にも酪農経営・仕事の計画を立てるなどたくさんのしごとがあります。酪農場で働く人はなんでもできちゃうスゴイ人たちです。

5:00 エサやり

6:00 搾乳

7:30 子牛のほ乳

8:00 牛舎のそうじ
朝食

10:00 サイレージの取り出し
エサやり
牛出し

12:00 牛舎のそうじ
昼食・休憩

15:00 エサやり
牛入れ

16:00 牛舎のそうじ

搾乳

18:30 子牛のほ乳
エサやり
夕食
牛の観察

牛舎のそうじをしています。

黙々と手を動かすのだ！

ミルクを与えています。

春

牧草地に肥料をまく

6月下旬～7月中旬
1回目の牧草の
収穫・牧草地に
肥料をまく



夏

8月下旬～9月
2回目の
牧草の収穫



秋

9月中旬～10月
たい肥
(スラリー)を
まく



冬

1月～3月

酪農経営・仕事の計画を立てる



海・山・川・大平原がおりなす感動の大地

北海道標津町

北海道の東、根室海峡沿岸の中部に位置する標津町は人口5,500人、24km先に北方領土の国後島を望めます。

西に秘境・知床国立公園の山並み、東に原生花園、丹頂鶴や白鳥などの野鳥の宝庫である野付半島、ミルクの里の雄大な牧草地群が広がる大酪農郷など、海と緑と川の自然環境に恵まれた風光明媚な地域です。



気候は、春から夏にかけて霧の発生が多く、夏は冷涼多湿、秋から冬は比較的日照時間が長く、年間の平均気温は5.6度、6～9月の平均気温は14.9度、12～3月の平均気温は-4.2度です。雪はそれほど多くなく、屋根の雪下ろしをしなければならないほどではありません。

【標津市街地から延びる野付半島】

基幹産業

農業

人口の約4倍にあたる約2万頭の乳牛が知床連山の裾野に広がる広大な牧草地でのんびりと草を食み、安全安心な牛乳を生産しています。牛乳は、チーズや飲用乳として流通しています。(しべつ牛乳、しべつゴーダチーズ等)



漁業

日本有数の水揚げを誇る秋鮭や天然ホタテの生産を中心とし、一貫した高度衛生管理システムによる安心・安全をお届けする地域ハサップの実践により、「信頼と本物のブランド」を確立しています。

生活・福祉

町内の学校・福祉施設

- ・親子交流館(育児相談、親子遊び教室)
- ・町立保育園～3園、町立幼稚園～2園
- ・町立小、中学校～各2校、児童館～2か所
- ・道立高校～1校
- ・国保標津病院 内科・外科・病床35床
- ・保健福祉センター、特別養護老人ホームほか

☆町では町民のライフサイクルを応援します。
【人口減少時代に挑戦する政策パッケージ】

- ・出産祝い金給付金
第1子5万円～第3子以降50万円
 - ・幼稚園使用料の無料化、
中学生以下の医療費無料
 - ・住宅取得支援
新築助成・上限250万円、
中古住宅購入助成・上限150万円、
住宅リフォーム上限50万円
(各一定要件有)
- 他、各種助成事業があります。

標津町役場

<http://www.shibetsutown.jp/>



私たちが貴方をサポートさせていただきます。



標津町農業担い手育成総合支援協議会

■ 標津町農業協同組合 営農部営農生活課

〒086-1451 北海道標津郡標津町字川北基線西2番地
TEL : 0153-85-2121 FAX : 0153-85-2125
<http://www.ja-shibetsu.com>



■ 標津町役場 農林水産課 / 標津町農業委員会

〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番地3
TEL : 0153-82-2131 FAX : 0153-82-1787
<http://www.shibetsutown.jp>



■ 根室農業改良普及センター北根室支所

〒086-1045 北海道標津郡標津町中標津町東5条北3丁目
TEL : 0153-72-2163 FAX : 0153-73-4123
<http://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm>

■ 根室地区農業共済組合北部事業センター

http://www5.plala.or.jp/nemuro_nosai